

(様式 1 - 3 ①)

普代村復興交付金事業計画 復興交付金事業等 (普代村交付分) 個票

平成24年3月時点

※本様式は 1 - 2 ①に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	1	事業名	共同利用施設復興整備事業
事業番号	C-7-1	事業実施主体	村
交付期間	平成24年度～平成25年度	総交付対象事業費	1,316,215 (千円)

事業概要

本格的な水産業の復興に向け、水産業共同利用施設等の整備を進める。
村の公募により支援対象を選定し整備を行う。(公募予定施設数 4 施設)
なお、当該事業は「普代村災害復興計画」P 13に以下のとおり記載されているところ。

【復興に向けての施策】

- ③各種支援策の推進による水産加工業者の再建
 ≫水産加工業、流通・販売業等の経営再建支援

※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください

東日本大震災の被害との関係

東日本大震災により壊滅的な被害を受けた漁業者、法人に対して、本格的な水産業復興に向け整備する水産業共同利用施設に対して支援を行う。

【参考】

震災前の水産加工業者の施設数は4施設ありましたが、震災により全施設全壊、流失。内1施設は他の事業により現在復旧中。

関連する災害復旧事業の概要

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
直接交付先	

基幹事業との関連性

--

(様式 1 - 3 ①)

普代村復興交付金事業計画 復興交付金事業等 (普代村交付分) 個票

平成24年3月時点

※本様式は 1 - 2 ①に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	2	事業名	海産物等販路拡大・販売促進事業	
事業番号	◆C-7-1	事業実施主体	村	
交付期間	平成24年度	総交付対象事業費	17,736 (千円)	

事業概要

東日本大震災により、本村の基幹産業の一つである養殖コンブをはじめとした水産業が壊滅的な被害を受け、生業を営むことが困難となっています。一刻も早い漁業従事者の生業再建や復興に向けた支援が必要です。このため、漁家収入の安定化に直接影響をあたえる主要生産品であるコンブ、ワカメ類の取扱高を増加させ、水産業の活性化を図るため普代産コンブやワカメ等を一般消費者にPRし、消費拡大を進めることがこの課題解決に大きな効果が期待される。また、安定した生産・販売を確保するため、村の海産物や特産品の販売を行うなど、村外の多くの人たちや観光客との交流を図るとともに、村の特産品 (海産物) のPR活動、企業訪問等を積極的に行い、販路の拡大や販売促進に努める。

なお、当該事業は「普代村災害復興計画」P 13、P 18に以下のとおり記載されているところ。

【復興に向けての施策】 P 13

- ②各種支援策の推進による水産加工業者の再建
➤水産加工業、流通・販売業等の経営再建支援

【復興に向けての施策】 P 18

- ③震災復興事業などPR活動を強化し、集客力を向上
➤津波を克服した「安全・あんしん普代」のPR

※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください

東日本大震災の被害との関係

東日本大震災により被害を受けた漁業者の本格的な水産業の復興に向け、水産業共同利用施設等の整備を進めるとともに、施設で生産した海産物等のPR促進・販路拡大事業を行う。

【事業開催状況】

	震災前	震災後		震災前	震災後
観光物産事業	6 回開催	4 回開催	朝市	6 回開催	0 回開催
普代フェア	1 回開催	1 回開催	ビーチバレー	1 回開催	1 回開催
網起こし体験	1 回開催	1 回開催	特産品インフォ	1 回開催	1 回開催
トライアル	1 回開催	1 回開催	復興イベント	- 回開催	- 回開催
こどもまつり	1 回開催	1 回開催	海フェスタ	- 回開催	- 回開催
ふだいまつり	1 回開催	1 回開催			

※震災により水産物の生産ができなくなり、これにともない事業の開催が行えないものもあった。

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	C-7-1
事業名	共同利用施設復興整備事業 I
直接交付先	普代村

基幹事業との関連性

本事業の開催により、水産業共同利用施設で作られた海産物等の販路拡大や販売促進に努め、漁業従事者の収益性の向上を図る。

また、本事業を実施することにより、水産加工処理施設で作られた海産物の消費拡大やイメージアップ、観光客の誘客と村の情報発信、産業の活性化にも効果が期待される。

(様式 1 - 3 ②)

普代村復興交付金事業計画 復興交付金事業等 (岩手県交付分) 個票

平成24年3月時点

※本様式は 1 - 2 ②に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	1	事業名	堀内、沢地区漁業集落防災機能強化事業	
事業番号	C-5-1	事業実施主体	村	
交付期間	平成24年度	総交付対象事業費	52,500 (千円)	

事業概要

沢漁港及びまついそ公園内に避難階段の整備を行う。
なお、当該事業は「普代村災害復興計画」P 26に以下のとおり記載されているところ。

【復興に向けての施策】

④避難所・避難路等の検証と避難所運営の充実

➤避難所・避難路の再検討。備蓄品目の検証・充実

※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください

東日本大震災の被害との関係

被災した沢漁港、まついそ公園に地震・津波に対する機能強化のための避難路の整備を実施する。

関連する災害復旧事業の概要

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
直接交付先	

基幹事業との関連性

(様式 1 - 3 ②)

普代村復興交付金事業計画 復興交付金事業等（岩手県交付分）個票

平成24年3月時点

※本様式は1-2②に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	2	事業名	漁港施設機能強化事業	
事業番号	C-6-1	事業実施主体	村	
交付期間	平成24年度～平成26年度	総交付対象事業費	610,000（千円）	
事業概要				
<p>黒崎、白井、沢漁港へ消波ブロックの整備を行う。白井漁港防波堤の嵩上げの実施。 なお、当該事業は「普代村災害復興計画」P26に以下のとおり記載されているところ。 【復興に向けての施策】 ①漁港、荷さばき施設等の水産業基盤の早期復旧 >> 県漁港の復旧、村漁港の復旧、漁港関連施設等の復旧</p>				
※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください				
東日本大震災の被害との関係				
東日本大震災により被災した漁港の、地震・津波に対する機能強化のための整備を実施する。				
関連する災害復旧事業の概要				

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
直接交付先	
基幹事業との関連性	